

Q&A

皆さんからの看護短期留学によく聞かれる質問事項を集めました。
これ以外のご質問も遠慮なく、本プログラムの担当者までお問合わせ下さい。

Q:ホストファミリーはどんな人達？

A:ホストファミリーは、信頼できるホストファミリーとしての基準を満たしている登録家族の中から、今回のプログラムの趣旨をよく理解して協力してくれる家族を選抜します。平均的な生活を営む中流以上の家庭が多く、家族構成、職業などは様々ですが、外国からの留学生の保護者として責任持って対応してくれる人々です。生活環境も治安のよいところですので、安心して過ごせます。日本からの短期留学生を新しい家族の一員として迎えて、ともに楽しい数週間を過ごすことを楽しみにしている人々です。小さい子供がいる家庭とは限らず退職した老夫婦、老婦人の家庭ということもあります。マルチカルチャーの国ですので、イスラム系、アジア系等々の家庭に入ることもあります。柔軟に異文化を受け入れる気持ちを忘れずに！

Q:ホストファミリーはどのように決まる？

A:申し込み時に記入していただいた「ホームステイ申込書」を現地の語学学校へ送ります。あらかじめ厳選の上登録されている家庭の中から選抜し決定します。ホストファミリーとして一定の基準を満たした信頼できる家庭のみ対象となります。原則として、出発前7日前後までに決定し、家族構成や年齢・趣味、ペットの有無などをお知らせします。基本的に滞在費を支払うペイイングホームステイです。原則として2人1家庭となりますが、家庭によっては他のプログラム参加者の外国人または日本人が同一家庭に滞在することもあります。

Q:治安について

A:治安のよい地域を選んでプログラム設定をしています。ホームステイ先は、研修先の語学学校を通じて信頼できる家庭が選ばれていますから、安心して滞在いただけます。但し、どの国(日本も含めて)どの地域でも、100パーセント安全ということはありません。日本は、世界の中では特別に治安のよい国です。オリエンテーションでの注意や、ホストファミリーや現地コーディネーターからのアドバイスを良く守って、出発から帰国まで安全に、事故のないように十分に注意して行動しましょう。

Q:出発前の準備について

A:参加者が全国都道府県にまたがるため、出発前に特定地に集まる説明会はありませんが、ご出発7日前までに各プログラムの詳しい資料を郵送して出発時の集合案内、服装、持ち物、現地の注意事項などをご案内します。その後に、各人宛にお電話でご説明します。質問事項はいつでも歓迎ですので、何でもお気軽にご連絡ください。

Q:南半球の気候は？

A:南半球のオーストラリアは、日本と季節が逆なので、9月は晩冬から早春に当たります。メルボルンでの日中の平均気温は、摂氏15°C前後で、日によって20°Cに上がったり、雨が降ると突然冷え込んで来たりします。基本的には冬の服装で、セーターやジャケットなどの上着で調整を図るようにしましょう。野生のペンギンツアーに参加される方は、寒いですので、マフラーや手袋も忘れずにご用意ください。

Q:一人での参加も大丈夫？

A:大多数の人は、一人参加です。でも、皆同じく看護を志す仲間たちです。オリエンテーションや研修プログラムなど共通の体験を通じて、新しい友人がたくさん生まれることと思います。

Q:英語力について

A:参加者の多くの方々は、今回生まれて初めて海外で生活をする人たちです。不安に思うのは無理ありません。でも大丈夫。ホストファミリーは、あなたを家族の一員として心温かく迎え入れようとしています。あなたが英語の達人であることよりも、片言の英語でも手振り身振りでもなんとか心を通わせあって、ともに楽しく過ごすことを何より楽しみにしています。簡単なあいさつから初めて、たとえ単語を組み合わすだけでも良いのですから、積極的に話しかけてみましょう。相手もあなたを理解してくれようとしてくれますし、わかりやすくゆっくり話してくれます。朝の挨拶から始まる家族との交流。家族そろっての夕食は楽しい団欒のひと時。その日の出来事や日本の家族のことを話したり、折り紙やゲームをしたりして心の交流を図りましょう。日本から自分の家族の写真やゲーム、絵ハガキなどを持って行くと会話が弾みます。ホストファミリーのお母さんにその土地の自慢料理を習ったり、夕食の時に家族のために簡単な日本料理を作ってあげるのも喜ばれます。ホストファミリーと楽しく暮らすコツは、自分がお客さんではなくて、ホストファミリーの家族の一員として暖かく迎えられるのだという意識と感謝の気持ちを持つことです。トイレやシャワー、電話など家族全員で使うものの使い方や家族の生活ルールを守って、自分の身の回りのことは自分で行い、家事の手伝い等にも積極的に参加しましょう。

Q:食生活は？

A:オーストラリアは肉や魚、野菜、果物と食材の豊かな国です。しかし、各家庭の日常生活では比較的簡単に済ませる場合もあり、家庭によってもそれぞれ違いがありますが、一般的に、世界各国の料理を家庭でも楽しむ日本と比較すると、質素と感じる場合もあるかもしれません。どうしても食事が合わなかったり、量が少なかったりする場合には、率直にホストファミリーに伝えましょう。時には、日本食を作ってあげると喜ばれることが多いです。朝食と夕食はホストファミリーと食べ、昼食はホストファミリー宅から持参するサンドイッチや果物等のパックランチとなります。サンドイッチは自分で作る場合もあります。

Q:お小遣いはいくら必要？

A:滞在に必要な費用に含まれていないものは、通学の交通費、オプションツアー一参加費用、5日目の夕食会の費用(約A\$30~40)その他個人消費の飲食代、ショッピング、お土産代、日本国内の空港までの交通費です。個人差がありますが、合計して5万円~10万円の方が多いようです。

Q:病気やけがの時はどうすれば良いですか？

A:緊急の場合には、すぐにホストファミリーや現地の日本人コーディネーター迄連絡してください。現地受け入れ機関が迅速に対応します。なお、万一の場合に備えて、出発前に必ず「海外旅行保険」にご加入いただきます。旅行期間中の病気やけがの治療費・薬代はこの保険で補われます。

「夏休み看護短期留学」のお申し込み方法

ご参加資格: 健康で良識ある行動をとれる方、看護専門学校、看護大学、看護短大の学生から看護師有資格者まで幅広くご参加いただけます。

1. お申し込み

お申込締切日: 原則として出発の40日前 締切日を過ぎた場合は、ご相談ください。

- ◆但し定員になり次第締め切ります。
- ◆「ホームステイ申込書」と「看護短期留学申込書」を郵送してください。有効なパスポートをお持ちの方は、写真の掲載ページのコピーも同封してください。
- ◆お申込金5万円(旅行代金の一部をお振込みください)。(振込宛は左側上方の資格係)
- ◆ホームステイ申込書はホストファミリーを決める大切な資料となりますので、お申込みと同時に提出ください。

2. 渡航手続き(パスポート、ビザ取得)

- ◆旅券(パスポート): 戸籍抄本、住民票各1通、旅券用写真を1枚ご用意下さい。
- ◆上記の申請・受領の方法は申込時ご案内します。
- ◆お渡航手続き代行料金については別途申し受けます。

6. 出発

3. 海外旅行保険の加入

- ◆受け入れ団体との協定により、参加者には任意保険への加入が義務付けられています。必ずご加入ください。弊社はAIG損害保険株式会社の代理店です。

4. 残金のお支払い

- ◆出発日の14日前までにお送りする請求書が届いたら、申込金5万円分を差し引いた旅行代金の残金、海外旅行保険料、渡航手続き代行料などをお支払いください。トラベルローンに関しては、裏ページをご参照ください。

5. 最終日程のご案内と電話オリエンテーション

- ◆参加申し込み者は、全国都道府県にまたがるため、出発前の説明会はありませんが、最終旅行日程表の送付後に各人にお電話でご説明します。
- ◆最終日程表は、出発の1週間前までにお送りいたします。
- ◆ホームステイ先の住所・氏名・電話番号はご出発の7日前~前日までにお知らせいたします。